

# 文翔館

BUNSHOKAN vol.55



# 文翔館コンサート事業 会場:議場ホール

アルゼンチンタンゴの世界  
～ASTRORICO&タンゴダンサー～

令和3年7月17日(土)

日本トップのタンゴ四重奏と本場アルゼンチン出身ダンサーの共演!



木嶋真優

ヴァイオリン・リサイタル

令和3年12月19日(日)

名演奏家  
世界が認めた若きヴィルトゥオーソが深く  
華やかな響きで魅了します。  
(ピアノ:江口 玲)



©KINYA OTA(MILD)

やなぎ や さん ざ  
柳家三三 独演会

令和3年11月6日(土)

柳家の芸を正当に継いだ柳家三三の軽妙  
洒脱な本格江戸落語をお楽しみください。



©NIPPON COLUMBIA

## 地域公演事業

山響とみんなで創る  
音楽会 inおきたま

令和3年8月22日(日)  
米沢市・伝国の杜置賜文化ホール

山形交響楽団による演奏のほか、米沢  
吹奏楽愛好会との共演や指揮者体験  
ができるコーナーも行います!



山響ハートフルコンサート  
in朝日町

令和3年12月9日(木)  
朝日町エコミュージアム  
コアセンター創遊館

クラシック初心者でも楽しくわかりやすい  
解説つきのコンサートです。

オペラって面白い!  
(予定)

令和4年2月6日(日)  
川西町フレンドリープラザ

山形交響楽団と山形オペラ協会による  
オペラコンサート。人気の作品をハイ  
ライトバージョンでお届けします。

## 展示事業

収蔵品展

「印刷の歴史～文翔館コレクション～」

令和3年7月18日(日)～8月22日(日)  
文翔館 2階ギャラリー

文翔館の収蔵品の中から、印刷や文書作成をテーマ  
に展示します。パソコンやコピー機などがなかった時代、  
人はどのようにして文字を書き、印刷し、記録を残  
してきたのか、その歴史と技術の変遷を紹介します。



企画展「山形の建築家と  
文翔館をめぐる懐かしい街並み」

令和3年11月3日(火)～12月4日(土)  
文翔館 2階ギャラリー

中條精一郎、伊藤忠太、佐野利器など、  
山形が生んだ偉大な建築家と業績を紹介  
します。また、文翔館近辺の昔の街並みを  
懐かしい写真で振り返ります。

収蔵品展「文翔館  
復原の記録～家具編～」

令和4年2月23日(水)  
～3月28日(月)

10年間にわたる復原工事の様子を  
写真や資料で振り返るシリーズ。今回は  
テーブルや椅子などの復原された  
家具に焦点を当ててご紹介します。

## 創作公演事業

県内芸術文化団体の創作意欲向上と人材育成を目的に、オリジナルの合唱や演劇作品などの初演を行います。  
※今年度の公演内容は未定です。

## 文翔館の日

令和3年10月9日(土)

同時開催 街なか賑わいフェスティバル

文翔館全体を会場に楽しいイベントが盛りだくさん!  
時計塔見学会や講演会、文翔館オリジナルグッズ販売  
の他、毎年大好評のナイトイベント「文翔館ハロウィン  
ナイト」に加え、仮装写真コンテストも開催します!8月に  
はプレイベントとして「スタンウェイを弾いてみよう」  
も開催予定です!



※過去の文翔館の日の様子

# 6月10日は「時の記念日」文翔館の時計塔を知ろう!

普段は見られない時計塔の中を、管理人の榎谷さんのお仕事と一緒にのぞいてみましょう♪

## ●文翔館時計塔の管理をするようになったいきさつは?

文翔館が開館するっていうオープニングイベントを行ったとき、職員の人から時計の保守管理をしてくれる人を探していると言われたんです。まったくの偶然だったけど、祖父からのご縁を感じて引き受けました。

## ●榎谷さんにとって文翔館の時計塔とは?

もともとは、ただの仕事のひとつでした。無事に動いてくれればそれで良かった。けれど、機械式時計が珍しくなった中で、周りがその貴重さを教えてくれました。だから私にとっては特別な時計です。

ますやじろう  
榎谷二郎さん



山形市三日町の榎谷時計店 店主。

文翔館開館以来、25年間にわたり時計塔の保守管理をつとめる。89歳の現在も時計装置の錐を巻き上げるために5日に一度、時計塔へのぼる。文翔館時計塔の時計装置を開発した阿部彦吉氏の孫にあたる。

※毎年6月に開催している時計塔見学会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止いたしました。



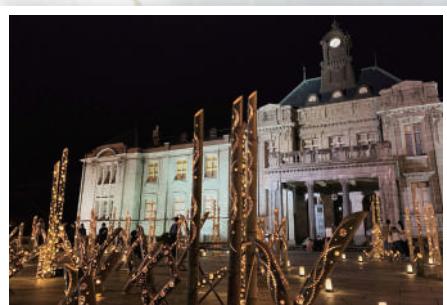
## 時の記念日って?

1920年に制定された日本の記念日。671年4月25日に漏刻(水時計)と鐘鼓によって、初めて時を知らせたという『日本書紀』に記された故事に基づき、この日を太陽暦に換算した6月10日を時の記念日とした。

## 文翔館を会場にしたイベント

### 東北絆まつり2021山形

令和3年5月22日(土)・23日(日)  
「絆の火を灯す!竹あかりプロジェクト」



### 東京2020オリンピック聖火リレー ミニセレブレーション

令和3年6月6日(日)  
山形県第11区間 (文翔館～山形県総合文化芸術館)



## Bunshokan Wedding Photo Gallery

文翔館で撮影された婚礼前撮りのお写真をご紹介! (写真提供:まごころ写真館)



渡り廊下



県政史緑地(議場ホール前庭)



裏庭



中央階段



議場ホール

## 館長室から～文翔館今昔物語その9～



文翔館北側の親水空間 実際の水路は車道の地下を流れている。

文翔館のある山形市には、五堰と呼ばれる五つの農業用水路が張り巡らされています。全長は115kmで、約400年前に造られたと言われています。市街地の東側を流れる馬見ヶ崎川から取水していますが、五堰の名前は、昔、取水口のことを堰と呼んでいたことに由来すると言われています。かつて、その名のとおり五つの取水口がありましたが、現在は一つの取水口に統合されています。五堰は、笹堰・御殿堰・八ヶ郷堰・宮町堰・双月堰から成る五つの堰の総称ですが、そのうちの一つ八ヶ郷堰が、文翔館の東側と北側を囲むようにして流れています。



水路の底には実際に八ヶ郷堰で使われていた石垣の石が並べられている。

実は、直接地上から堰を見ることはできません。五堰の水は、かつては農業用水としてだけでなく、生活用水、水車を利用した製粉業・精米業・染物・養鯉などの産業用水として活用されていましたが、時代とともに農業用水以外の用途は途絶え、貴重な石積み水路もコンクリート水路に改修されてきました。文翔館の側を流れる堰の水も、雨水・排水対策のため市道の下に埋められた暗渠と呼ばれるコンクリート製の筒を共用して一定区間流れ、やがて地上の堰に合流します。平成8年に、山形市では、親水空間として文翔館北側に八ヶ郷堰の情緒を再現しました。地下水を汲み上げて流し、それを循環する方式です。ぜひ、みなさんも水路を流れる水の音に耳を澄ませ、涼しげな風情を満喫してはいかがでしょうか。

### 文翔館の近くを流れる御殿堰



七日町中心市街地



山形市立済生館病院中央親水広場

## 文翔館文化活動支援事業

県内で活動するアマチュア文化団体または個人が文翔館ギャラリーを使用して実施する「芸術・文化の振興」を目的とした優れた展示発表事業を対象に、施設利用料を3万円を上限として助成いたします。

対象事業実施期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

応募締め切り：事業実施の1ヶ月前まで（予算内で随時受付）

※要綱は文翔館事務室にて配布しております。

（文翔館HPからダウンロードも可能です。）

※詳しくは文翔館までお問合せください。

## 文翔館喫茶室 今夏NEW OPEN!



## 編集後記

6月といえばジューンブライドということで、文翔館で撮影されたウェディングフォトをご紹介しました。婚礼前撮りの他にも、成人や卒業のタイミングに合わせ写真撮影をされる方も多くいらっしゃいます。人生のターニングポイントや大切な思い出の記録に文翔館をご利用いただけることはとても嬉しく、撮影の様子を見ては幸せな気持ちになっています。

文翔館での写真撮影をお考えの方は、お気軽にお問い合わせください♪  
(発行:6月28日 編集担当:松岡)

「文翔館vol.55」電子版とバックナンバーは  
「ヤマガタイープックス」にアクセス! >>>



## 文翔館からのお知らせ

### 休館日

第1・3月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)

年末年始(12月29日～1月3日)

※7月5日～7日は館内収蔵資料防虫作業のため臨時休館といたします。

### 開館時間

9:00～16:30

※8月5日～15日は18:30まで開館時間を延長します。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、  
ガイドボランティアによる案内は中止しております。

文翔館  
ホームページ >>>

文翔館



### 貸館のご案内

文翔館では、議場ホール（収容人数最大250人）・中庭・会議室（2室）・ギャラリー（8室）をお貸ししています。発表会やコンサート、展示会などご利用ください。会場のお申込は6ヶ月前からの受付で、毎月最初の開館日9:30より事務室にて抽選会を行っております。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議場ホール・会議室は収容人数を制限しております。詳しくはお問合せください。

TEL.023-635-5500



議場ホール



ギャラリー



会議室



山形県郷土館  
**文翔館**

山形市旅籠町3丁目4番51号  
TEL.023-635-5500  
FAX.023-635-5501

■交通案内  
山形駅より徒歩30分／  
山交バス市役所前下車徒歩1分